

項目	内容
名称	ベニクスノキタケ (牛樟芝)、アントロディア カンフォラタ [英]Antrodia camphorata [学名]Antrodia camphorate (M. Zang et C. H. Su) Sheng H. Wu, Ryvarden et T. T. Chang
概要	ベニクスノキタケは、台湾に生息するキノコである。腐朽樹の表面または空洞内部に付着し、経年すると塊状になる。食経験は不明である。
法規・制度	<p>■ 食薬区分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アントロディア カンフォラタ (Antrodia camphorata) 菌糸体：「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料)」に該当する。
成分の特性・品質	
主な成分・性質	・マレインイミド誘導体 (アントロジンC、D)、アセチレン誘導体 (アントロカンフィンA、B、アントロジオキソラノン)、プレニル誘導体 (アントロキノールA、B) などを含む (101)。
分析法	・エルゴスタンを超臨界流体クロマトグラフィーにより分析した報告がある (PMID:25017395)。
有効性	
ヒト循環器・呼吸器での	<p>RCT</p> <ul style="list-style-type: none"> ・LDLコレステロールが高め (軽度高値または境界域) の成人26名 (20歳以上、試験群14名、日本) を対象とした二重盲検無作為化プラセボ対照試験において、ベニクスノキタケ菌糸体抽出物25 mg/日 (アントロキノール0.68 mg/日含有) を12

評価	週間摂取させたところ、血中脂質 (LDL-C、LDL-C/HDL-C比)、動脈硬化指数の低下が認められた。一方、TC、HDL-C、TGに影響は認められなかった (102)。
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
脳・神経・感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	調べた文献の中に見当たらない。
その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	(101) 健康・機能性食品の基原植物事典 中央法規 (102) J Pharm Nutr Sci. 2017;7(3):73-80. (PMID:25017395) J Chromatogr A. 2014 Sep 5;1358:252-60.